

# しまねの国保

S H I M A N E   N O   K O K U H O

# 3

2023.MAR  
NO.573



『風路 (the trace of wind)』—第28回ビエンナーレ吉賀町賞—除幕式 (吉賀町)

**VISION**  
— 視線の先に —

まちを一つに 『三つのよし!の吉賀町』

吉賀町長 岩本一巳

## VISION

1

まちを一つに  
『三つのよし!の吉賀町』

吉賀町長 岩本 一巳

## 報告

6

令和4年度第2回通常総会

## こくほ随想

11

行政と議会

日本年金機構 副理事長 樽見 英樹

## 速報

12

島根県保険者協議会  
令和4年度医療費等分析事業の取り組み

## 保険者コーナー

16

国保ストリート

浜田市 健康福祉部 保険年金課 主任主事 佐々木大輔

ガンバッテマス

海士町 健康福祉課 保健師 高畑 洋子

## 健康にだんだん

18

あなたもきっとできる! 身体活動のコツ

身体教育医学研究所 うんなん 主任研究員 北湯口 純

お手軽! ヘルシー料理教室

島根県栄養士会 高梨 史菜

ホッと一息ココロの和カフェ

一畑薬師 管長 飯塚 大幸

## 国保連合会コーナー

22

健康医療情報等分析システム  
(Focus システム)を更改

## 連合会日誌

24

1月・2月

P  
H  
O  
T  
O

『風路(the trace of wind)』—第28回ビエンナーレ吉賀町賞—除幕式(吉賀町)

第28回UBEビエンナーレ(現代日本彫刻展)\*で吉賀町賞を受賞した川村秀彦さんの作品『風路』。太古から吹き続ける風、寄せる波が形作った景観、樹木が吸い上げる水の動き—普段、意識することのない風景と日々の営みをイメージし制作されたそうです。

『風路』は吉賀町へ寄贈され、町内の正国公園まさくにに設置されています。スケールの大きさに圧倒された子どもたちが歓声を上げてよるこんだ除幕式からもうすぐ1年半。見て、触れて、楽しむことができるこの作品は、吉賀町の日常に溶け込み、「芸術のまち」を彩る一つの要素になっています。

※「UBEビエンナーレ(現代日本彫刻展)」

山口県宇部市において2年に1回開催される、世界で最も歴史のある野外彫刻の国際コンクール。吉賀町出身の彫刻家、澄川喜一さんが、出品作家として、また選考委員として活躍されていた縁で、吉賀町からは「吉賀町賞」が提供されている。

# VISION

— 視線の先に — Vol.34

島根県吉賀町

YOSHIIKA

水とすむまち  
吉賀町



## まちを「三つのよし!」の吉賀町

水とすむまち  
吉賀町



吉賀町長  
いわもとかずみ  
**岩本一巳**

1000m級の山々に囲まれ  
一級河川・高津川が貫流する  
水と緑あふれるまち 吉賀町

自然の恵みに育まれ ころろ豊かな人々が  
地域資源を生かし まちづくりを進める

そんな吉賀町を訪ね  
岩本町長の視線の先にある  
「VISION」について伺いました



 吉賀町

面積：336.3km<sup>2</sup>

人口：5,793人

国保被保険者数：1,183人

(令和5年1月末時点)



## 対話を重視 住民と共に進めるまちづくり

国保連合会 竹中参事（以下、竹中）

本日はよろしくお願ひします。  
岩本町長は現在就任2期目ですね。町政の運営にあたって率直な思いなどお聞かせいただけますか。

岩本一巳 吉賀町長（以下、岩本町長）

町政をお預かりして6年目となりました。新型コロナウイルス感染症対策に傾注する一方、まだ

スタートラインにつけていない施策もあります。Withコロナを踏まえ、どのように町政を発展させていくのか、全力を尽くしたいと思ひます。

まちづくりの基本は、住民一人一人の声です。地域課題を共有し、解決に向けて検討を進めることが大切です。私自身、なるべく地域に出かけ、さまざまなことを見聞きするようにしています。住民の皆さんとの対話を何よりも重視し、一緒にまちづくりを進めていきたいと思ひています。

## 少子化対策「3本の矢」

竹中 貴町が力を入れて取り組んでおられる施策について、具体的にお聞かせいただけますか。

岩本町長 まちの未来を一層輝かせるためには、「一体感の醸成」が必要だと考えています。本町は、「まちを一つに」「住民目線のまちづくり」を基本姿勢とし、「育ててよし！元氣よし！住んでよし！」の『三つのよし！』の吉賀町』を目指しています。

基本柱の一つ目は、「育ててよし！子育てしやすいまちづくり」です。町の将来を託すのは、他ならぬ子どもたちです。「地域の宝」である子どもたちの健やかな成長を支援していきたいと思ひます。

本町は、全国でもトップクラスの子育てしやすい町を目指し、少子化対策「3本の矢」として、学童も含めた保育料、給食費、高校卒業までの医療費の完全無償化を実施しています。また、子育て世代包括支援センター「ぴよぴよ」を設置し、妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない充実した支援を展開しているところです。出生者数も

比較的安定しており、前年は第1子より第2子、第3子の出生が多く、第4子の誕生も複数ありました。

また、私を含め役場の特別職、管理職は全員「イクボス宣言」をしています。子育てしやすい町を目指す上でも、まずは私たちが先頭に立って職員のワークライフバランスを考え、育児はもちろんのこと、キャリアや人生を応援していく姿勢でなければなりません。男性職員の育児休業取得者も、最近が増えています。「イクボス宣言」は一つの形に過ぎませんが、これからも取り組みを進めていきたいと思ひています。

竹中 貴町の少子化対策に係る財源は、再生可能エネルギーの活用によって創出なさっていると同いました。

岩本町長 「3本の矢」完全無償化が実現したのは平成27年度です。以前から一部の無償化は行っていました。完全実施には財源確保が必要でした。そのような中、柿木村小水力発電所（現吉賀町小水力発電所）が改修され、売電収入が大幅に増えました。収益の一部を少子化対策の財源に充てることで完全無償化が実現しま



小水力発電所「かきのきすいでんくん」

した。発電所は、現在も安定した収益が確保されており、基金へ積み立てることにより、将来に渡って、地域還元していきたいと考えています。

町内の子どもたちに、小水力発電所の愛称を募集し「かきのきすいでんくん」という名前をつけました。看板デザインも、子どもたちのアイデアによるものです。本町の子育て支援が地域資源の活用で成り立っていることを、お父さん、お母さん、また子どもたちにも知ってもらうことも大切だと思っています。

## 高校支援、スポーツ振興

**竹中** 貴町には、県立吉賀高等学校（以下、「吉賀高校」という。）があります。吉賀高校に対する支援も行っているように思っていますね。

**岩本町長** 総務課内に「吉賀高校支援室」を設け、「小さな学校で大きな夢を」をキャッチフレーズに支援を行っています。吉賀高校の入学定員は40名ほどですが、10名程度は県外・町外からの入学者です。吉賀高校には寮がありませんので、本町がサクラマス交流センター※1内に完全個室の部屋を準備しました。県外・町外からの入学者増に伴い部屋数が不足し、拡充に

向けた検討を行う一方、下宿制度を設け対応しています。

実家から本町に来るのに、最低でも3日かかる生徒もいます。吉賀高校に期待して遠くから来てくれた生徒も大勢いますので、一人一人を大切に、地域全体でできる限りの支援をしていかなければならないと思うところなんです。



サクラマスファミリーとの懇話会

県外・町外生には、サクラマスファミリー※2にも支援いただき、生徒たちは、行事・イベントに参加したり、お宅に泊ったり、地域との交流も図っています。

**竹中** 貴町はスポーツも盛んで、テニスなど、子どもたちの活躍が素晴らしいですね。

**岩本町長** テニスは、町内のテニス教室に優れた指導者がいらつしやって、そこで育成された子どもたちが、県大会で優勝したりインターハイへ出場したりしています。また、バレーボールや陸上、空手道といった分野でも、全国を舞台に目を見張る活躍ぶり、喜ばしい限りです。

昨年の11月、町内在住の方のご縁で、元陸上短距離選手で2008年の北京オリンピック銀メダリストの朝原宣治さんに来町いただきました。「吉賀町ふるさと応援大使」を委嘱させていただきました。朝原さんによる走り方教室を開催しましたが、実績もある方ですので、参加

した子どもたちの刺激もかなり大きかったようです。実技を論理的に教えてくださり、話を聞いていた私も、速く走れそうな気がしました(笑)。朝原さんの力もお借りしつつ、町のスポーツ振興に向けた取り組みを一層進めていきたいと思っています。



朝原さんによる走り方教室

## 健康長寿のまち

**竹中** 二つ目のよし「元氣よし！健康長寿のまちづくり」についてお話を伺いたいと思います。吉賀町は、高齢の方がずいぶんお元気だとお聞きしております。

**岩本町長** 本町施策の基本柱の二つ目として「元氣よし！健康長寿のまちづくり」を掲げています。支えあい・助け合いの精神を基盤とし、住民の皆さんが自分らしく、健康で安心して暮らせるまちづくりを目指しています。

本町では、80歳以上の元氣な高齢者を対象に「いきいき健康高齢者表彰」を行っています。対象となる方が毎年20数名いらつしやいます。敬老の日には100歳を迎える方に国からお祝い贈られ私から伝達していますが、本町では多くの方がご自宅でご過ごされています。

※1 サクラマス交流センター

県外・町外生の寄宿舎として吉賀町が開設。生徒たちが日々の暮らしの中で自主性と協調性を育めるよう、ハウスマスターや管理人、栄養士、調理員、役場スタッフなどが暮らしをサポートする。

※2 サクラマスファミリー

サクラマス交流センター入所生の地域暮らしをサポートする、吉賀町での家族・まち親にあたる存在。

昨年は、県の「しまね健康超寿者」知事表彰に本町からお二人が選ばれました。お一人は、90歳になってから戦争体験を語りつぐ活動をはじめ、10年間で30回も講演されました。

住民の皆さんに、生涯現役で元気に生活を送っていただくためには、高齢になってからだけではなく、子どもの頃からの切れ目のない、継続した支援が必要です。一方、在宅で過ごすための生活支援も重要な要素です。さまざまな角度から、健康長寿のまちづくりに向けた施策を進めていきたいと思っています。

**竹中** 健康長寿を実現するための体制についてはいかがですか。

**岩本町長** 医療提供体制としては、社会医療法人石州会六日市病院に中心的な役割を担っていただいています。現在、公設民営化に向けた議論も行っていますが、本町のような中山間地域、医療過疎の地域にとっては貴重な社会資源であり、なくてはならない存在です。将来どのような形で、医療機能を確保していくのかが重要な課題だと思います。

庁内では、保健福祉課が、保健、医療、福祉を一体的に担い、関係機関とも連携を取りながら業務を行っています。平成30年3月に「第2次いきいき21吉賀町健康づくり計画」を策定し、乳幼児期・児童期・青壮年期・高齢期にわたり、町民がこころ豊かに、生涯安心していきいきと暮らせることを基本目標として取り組みを進めてきました。令和4年度は、第3次計画策定に向けて、「食育推進計画」「自死予防対策行動計画」「データヘルス計画」「母子保健計画」と「いきいき21吉賀町健康づくり計画」を統合し、

より効果的・効率的かつ実効性を高めるべく検討を重ねています。withコロナ時代に対応しながら、ライフステージに沿った課題等に取り組み、健康寿命と平均自立期間の延伸を実現したいと考えています。

## 健康保持増進に向けた食育活動

**竹中** 吉賀町の自然、農業も意識した上で、食育にも力を入れていらっしゃると伺っております。

**岩本町長** 本町では、食と農のつながりを大切にした食育活動に力を入れています。まちな豊かな自然、食文化を生かし、地元食材を使った給食の提供や児童・生徒が自らつくる「弁当の日」、郷土料理教室の開催など、地域と保育所、小中高等学校、関係機関が一体となった活動を継続して行っています。特に、吉賀町食生活改善推進協議会の取り組みは全国的にも注目され、令和元年度には「栄養関係功労者厚生労働大臣表彰」、4年度には「食育活動農林水産省消費・安全局長表彰」を受賞されました。



みそ玉作り (小学校での保健集会にて)



中学校での郷土料理教室

**竹中** 岩本町長は食育を意識され、ご自身でお弁当を作られるそうですね。町長室で手作り弁当を持ち寄り、ミーティングされることもあるとか。

**岩本町長** 弁当作りは、食生活改善推進協議会の方々と保健師が、地域の皆さんに元気で健康な暮らしを送ってもらいたいという真剣な思いで食育活動に取り組む姿を見て、私が自分の立場で、支援や協力できることはないだろうかと考え、思い立ってはじめたことです。だんだんと話が広まってきましたので、止められなくなりました(笑)。

「食」は健康の基本ですし、活動を通して、まちや食環境を知り、まちへの愛着も育んでもらいたいと思います。

**竹中** 健康づくりとも関連しますが、国保の運営や課題についてはいかがですか。

**岩本町長** 近年、1人当たり医療費が県内平均を上回っており、糖尿病をはじめとした生活習慣病の重症化が課題です。一方で、特定健診の受診率が4年連続で50%を超え、令和3年度は過去最高の56%でした。住民の皆さんの健康づくりに対する意識向上を生活習慣の改善につなげ、疾病予防、早期発見、早期治療へと結びつけていきたいと思っています。現在行っている特定健診、大腸がん検診費用の無料化に加え、より分かりやすい受診勧奨通知の作成や特定健診とがん検診の同日実施など、健康増進に向けた施策の推進に取り組んでいきたいと思っています。

## 地域資源を最大限に活用

**竹中** それでは、三つ目のよし「住んでよし！豊かさを求めるまちづくり」ということで、地域振興についてお伺いしたいと思います。

**岩本町長** 本町施策の三つ目の柱は「住んでよし！豊かさを求めるまちづくり」です。

1000m級の山々に囲まれ、南北に高津川が流れる本町は、水と緑あふれる自然豊かなまちです。昨年、本町出身の名誉町民である森英恵先生が亡くなりましたが、ブランドアイデンティティとも言える「蝶」を基調としたデザインは、町の原風景からイメージなされたものだとおっしゃっていました。先生も愛してくださった本町の豊かな自然環境を、私たちはこれからも守っていかねければなりません。今ある地域資源を最大限に活用することで、元気な住民と経済の好循環を生み出し、魅力と活力に満ちた地域振興を進めていきたいと思っています。基幹産業の一つは農業です。日本の棚田百選にも選ばれた大井谷でつくられる米をはじめ、



受け継がれる自然環境（コウヤマキ観察会にて）  
※山陰で唯一コウヤマキ自生林が広がっている

「吉賀米」は全国の品評会やコンテストでも高い評価をいただいています。有機農業にも力を入れています。近年、国も取り組みを進めはじめましたが、本町では柿木地区を中心に40年以上前から、米や高原野菜を



大井谷の棚田



発酵有機肥料などを使用し大切に育てられた「吉賀米」

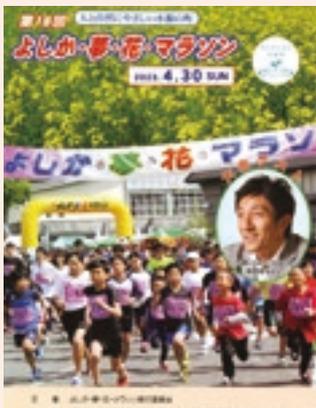


無農薬栽培のブルーベリーを使ったクラフトビール

中心にさまざまな品種を栽培・販売しています。現在は加工品開発にも広がり、無農薬栽培のブルーベリーを使ったクラフトビールも発売されるなど、注目を集めています。生産現場では、高齢化、後継者や担い手不足が課題ではありますが、農業や化学肥料に頼らないという付加価値、安心・安全な食へのニーズは高まっています。これからの成長に期待して人材確保を図りつつ、さらなる支援とPRを行い、地域全体で盛り上げていきたいと思っています。

## 「よしか・夢・花・マラソン」参加します

**竹中** 最後に、岩本町長ご自身の健康法や趣味などありましたらお聞かせください。



岩本町長も参加予定です!!



**岩本町長** これといった健康法はありませんが、朝のルーティーンとして、必ず5時に起きて新聞を読み、その後、散歩と軽い運動をします。自分の体のことは自分で気を遣わないといけないと思います。頑張つてはいますが、人間ドックの結果を見た保健師さんからは、「体重をあと2、3kg落しなさい」と言われてしまいました。

**竹中** 町長は体型も物語っていますが、すぐくさちんとされていきますし、十分だと思いますが。

**岩本町長** そう言っていただけなのはありがたいですが、まだまだのようです。特に2月からは（取材は1月）少しテンションを上げていかないといけないと思っています。4月30日に開催する「第18回よしか・夢・花・マラソン」の2kmコースに参加します。昨年も練習を重ね準備万端で臨むつもりでしたが、大会はコロナ禍で中止になりました。残念やら、ほっとするやらで（笑）。今年も4年ぶりの開催です。4月に向けて体を動かし、しっかりと準備をしていきたいと思っています。

# 令和5年度事業計画および予算等について 原案のとおり可決承認

—第8次中期経営計画を策定—

## 令和4年度第2回通常総会



山本理事長

令和4年度第2回通常総会を2月28日に本会で開催した。令和4年度予算補正、第8次中期経営計画、令和5年度事業計画および予算等について審議を行い、上程した議案はすべて原案のとおり可決成立した。

また、本会理事の補欠選任で西ノ島町長坂栄一秀氏が選任された。

冒頭、山本理事長が主催者あいさつ。新型コロナウイルス感染症について、感染症法上の位置付けの見直し、4月以降のワクチン接種の実施を注視する必要があるとした。

審査支払機関改革に関しては、国保総合システムの更改にあたり、審査支払部分について、支払基金との共同利用に向けた開発を行うこととしており、今年度末までに基本方針が策定される予定であることを報告した。

一方で、オンライン資格確認等システムの基盤を利用した医療情報プラットフォームの創設、電子カルテ情報の標準化、診療報酬改定DXなど、デジタル社会の実現を踏まえた国家的なシステム整備が順次行われる予定であることを説明。デジタル化に伴い、予防接種の費用請求支払業務等を国保連合会へ委託することが検討されており、本会对する社会的ニーズも大きくなると予想されるため、保険者をはじめ関係機関とも十分に連携を図りながらその責務に当たっていきたいと結んだ。

引き続き、山本理事長を議長に選出し、議事を進行。事務局から各議案について説明した。

## 1. 令和4年度各会計歳入歳出

### 予算補正（議案第1号 第10号）

- (1) 一般会計（第2回補正）
- (2) 国保業務勘定（第1回補正）
- (3) 公費負担医療等診療報酬支払勘定（第3回補正）
- (4) 抗体検査等費用支払勘定（第2回補正）
- (5) 後期高齢者医療業務勘定（第1回補正）
- (6) 後期高齢者医療診療報酬支払勘定（第1回補正）
- (7) 介護保険業務勘定（第1回補正）
- (8) 障害者総合支援業務勘定（第1回補正）
- (9) 特定健診等業務勘定（第1回補正）
- (10) 役員等退職手当特別会計（第1回補正）

## 2. 第8次中期経営計画の策定

### （議案第12号）

令和3年度から令和4年度までを対象とした第7次中期経営計画は、データヘルス改革に伴うICT化や保険者努力支援制度を念頭に置いた事業を展開するとともに、新型コロナウイルス感染症などの対応をはじめ、多方面からのニーズに積極的に応え、社会的責務を果たすことを基本理念として策定し、概ね計画にのっとり

事業展開を図ることができた。

今後の情勢を踏まえ、令和5年度から7年度までの3カ年間の本会事業の方向性および財政運営についての考え方をまとめた第8次中期経営計画を策定し、計画に沿った事業運営を行う。概略は次のとおり。

#### (1) 計画の期間

令和5年度から7年度（3カ年）

#### (2) 基本理念

○ 保険者の共同体としての責務を十分認識し、常に保険者等のニーズの把握に努め、コスト意識を強く持ち、事業運営を効率的・効果的に展開するとともに、事業運営の透明化を推進する。

○ 国保事業をはじめ、後期高齢者医療事業、介護保険事業、障害者総合支援事業等の円滑な運営に貢献する。

○ 国・地方自治団体など、多方面からのニーズに積極的に応えることにより社会的責務を果たしていく。

#### (3) 目指すべき方向

- ① 審査支払業務の効率化や審査基準の統一化に向けた取組の推進
- ② 保険者支援等の充実強化
- ③ 介護保険関係業務等の充実強化
- ④ 行政のデジタル化・標準化やデータヘルス改革への対応

⑤ 健全な財政運営の推進

⑥ 国保連合会の組織体制と機能強化

## 3. 令和5年度各会計歳入歳出

### 予算（議案第15号 第23号）

予算は別表1（次ページ）のとおり。令和5年度予算は293.1億4500万円強で、対前年度0.2%減とほぼ横ばい。予算総額のうち99%超が受け払い同額のトンネル経費。一般会計は会館の設備工事、次期国保総合システム更改に伴う保険者端末導入経費等により対前年度比8.4%

の増。国保業務勘定は市町村事務処理標準システムについて、次年度は新規導入予定がないことから対前年度比21.1%の大幅な減となった。

## 4. 理事の補欠選任（議案第26号）

本会理事に欠員が生じたため、関係団体から推薦された役員候補者の理事への選任について上程した。その結果、坂栄一秀氏（西ノ島町長）が選任された。

新役員体制は別表2のとおり。

〈別表2〉

### 島根県国民健康保険団体連合会役員

（令和5年2月28日時点）

役職名	公職名	氏名
理事長	益田市 市長	山本浩章
副理事長	吉賀町 町長	岩本一巳
常務理事	学識経験者	松本新吾
理事	大田市 市長	楫野弘和
理事	雲南市 市長	石飛厚志
理事	西ノ島町 町長	坂栄一秀
理事	島根県医師国民健康 保険組合 理事長	森本紀彦
代表監事	出雲市 市長	飯塚俊之
監事	奥出雲町 町長	糸原保

任期：令和3年8月17日から令和5年8月16日まで

〈別表1〉令和5年度各会計歳入歳出予算

会 計 名		令和5年度 (A)	令和4年度当初 (B)	比較増減 (A) - (B)	対比 (A) ÷ (B)
		千円	千円	千円	%
1	一 般 会 計	598,003	551,444	46,559	108.4
2	業 務 勘 定	938,617	1,189,092	▲250,475	78.9
3	診療報酬審査支払特別会計 国民健康保険診療報酬支払勘定	52,646,013	52,446,013	200,000	100.4
4	公費負担医療等に関する 診療報酬支払勘定	5,156,360	5,153,521	2,839	100.1
5	出産育児一時金等に関する支払勘定	150,005	150,005	0	100.0
6	健康保険診療報酬支払勘定	7	7	0	100.0
7	抗体検査等費用に関する支払勘定	276,006	1,105,806	▲829,800	25.0
8	後期高齢者医療事業 業 務 勘 定	520,331	461,231	59,100	112.8
9	後期高齢者医療診療報酬支払勘定	118,500,025	118,500,025	0	100.0
10	公費負担医療等に関する 診療報酬支払勘定	1,053,582	1,003,582	50,000	105.0
11	介護保険事業 業 務 勘 定	468,139	450,281	17,858	104.0
12	介護給付費等支払勘定	88,560,021	88,560,021	0	100.0
13	公費負担医療等に関する報酬等支払勘定	396,494	396,494	0	100.0
14	障害者総合支援法 業 務 勘 定	75,285	74,970	315	100.4
15	障害介護給付費支払勘定	19,320,037	19,320,037	0	100.0
16	障害児給付費支払勘定	3,216,008	3,216,008	0	100.0
17	特定 業 務 勘 定	70,964	68,911	2,053	103.0
18	特定健診・特定保健指導等費用支払勘定	462,004	462,004	0	100.0
19	後期高齢者健診等費用支払勘定	294,004	294,004	0	100.0
20	第三者行為損害賠償求償金特別会計	240,005	240,005	0	100.0
21	役職員等退職手当特別会計	151	21,600	▲21,449	0.7
22	融 資 特 別 会 計	203,006	203,006	0	100.0
合 計		293,145,067	293,868,067	▲723,000	99.8

# 令和5年度 島根県国民健康保険 団体連合会事業計画

## I 最近の情勢

世界に先駆けて少子高齢化が進む我が国では、医療分野のデジタル化による保健・医療情報の積極的な利活用を図り、国民の健康増進や切れ目のない質の高い医療の提供を目指している。

新型コロナウイルス感染症流行への対応を踏まえ、データ収集の迅速化や範囲の拡充、地方自治体や医療現場等におけるデータ共有の推進など、デジタル社会に向けた仕組みづくりが急務となっている。

こうした状況を踏まえ、オンライン資格確認等システムのネットワークを拡充した全国医療情報プラットフォームの創設、電子カルテ情報の標準化、診療報酬改定DXの取組を進めるとともに、医療情報の利活用について、必要な法制上の措置等が講じられることとなる。地方自治体や医療機関等においては、全国医療情報プラットフォームが構築されることにより、レセプト・特定健診等情報に加え、予防接種、電子処方箋、

自治体検診、電子カルテ等の情報を共有・交換することが可能となる。

また、令和4年6月に閣議決定された「デジタル社会の実現に向けた重点計画」では、地方自治体や医療機関の事務負担を軽減するため、予防接種事務全体のデジタル化に取り組むとの方針が示された。厚生労働省においては、予防接種法を改正し、予防接種費用の請求支払業務等を国保連合会に委託すること等も検討されている。

本会としては、国の社会保障制度改革やそれに伴い打ち出される施策の動向に注視しつつ、国・地方自治体など多方面からのニーズに積極的に応えることにより社会的責務を果たしていく。

## II 事業運営の基本方針

保険者の共同体としての責務を十分認識し、各事業等を通じて地域に根差した公法人として医療保険制度の安定的かつ効率的な運営に貢献していく。保険者事務の標準化・効率化が求められている中、保険者機能の代行機関として役割を担うべく、多様なニーズに積極的に応えていく。

事業の推進にあたっては、適正な財政運営を行うとともに、より効果的な運営に努める。

国保連合会を取り巻く環境が大きく変化する中で、本会としてはこれまで以上に高いコスト意識を持って各種事業にあたり、個々の課題等に真摯に取り組みとともに、更なる組織力の強化を図り、社会的信頼を高めるべく、次の5項目に重点を置いた事業展開に努める。

### 1 保険者支援等の推進

保険者努力支援制度や地域包括ケアシステム構築支援を念頭におき、これまでに蓄積した知見やデータ等を最大限活用して各種事業の拡充強化に努める。

国保データベース(KDB)システム、健康医療情報等分析システム(Focusシステム)の活用促進を図るとともに、データヘルス計画、保健医療計画および医療費

マツケイはあなたのニーズとITを結ぶパートナーです。

# matsukei

データセンター事業、システム開発(オープンソース: Ruby等)  
データエントリ、プリンティング、機器販売

株式会社 **マツケイ**

TEL : 0852-32-1616

E-mail : contact@matsukei.co.jp

〒690-0046 島根県松江市乃木福富町7 3 5 番地 2 1 1

適正化計画等の次期計画策定に向けて支援する。

各種共同事業については、島根県国民健康保険運営方針にのっとり、県、市町村等と一体となり、保険者事務の標準化・効率化を推進する。特に、市町村事務処理標準システムクラウド構成による共同利用に關しては、引き続き安定稼働に努め、事業運営主体としての役割を果たしていく。

## 2 審査支払業務の充実強化

審査支払機能に関する改革工程表に基づき、審査結果の不合理な差異の解消、国保連合会と支払基金の審査支払システムの整合的かつ効率的な在り方の実現に向けて、関係機関と連携しながら取り組んでいく。

また、審査委員会との連携強化、効率的な重点審査、効果的なICTの活用等により、診療報酬の適正な審査支払に努める。

国策として実施されている風しん抗体検査および予防接種費用の支払業務のほか、地方単独医療費助成事業等の拡充への対応など、ニーズに積極的に応えることで国保だけでなく幅広く市町村業務を支援する。

新型コロナウイルスワクチン接種

費用の支払業務については、国から要請があれば継続して実施する。

## 3 介護保険業務等の推進

介護給付費等の適正な審査支払に努めるとともに、保険者に共通する事務を本会で一元的に処理することにより、保険者の負担軽減を図る。

県の委託に基づき、各種統計資料の作成、縦覧点検、医療情報との突合およびケアプラン点検に係る支援などを行い、介護給付の適正化に寄与する。

介護サービス利用者やその家族等から寄せられた苦情・相談に対して、関係機関との情報の共有化を図るとともに、必要に応じて事業所調査等を行い、適切な介護サービス提供に寄与する。

障害者総合支援関係業務については、電算システムを最大限活用して効果的かつ効率的な審査支払業務に努めるとともに、引き続き共同処理事業を実施するなど市町村業務の効率化を図る。

また、国策として実施されるケアプランデータ連携システムや障害福祉サービスデータベースの運用に關連する業務を受託し、国保連合会としての役割を果たしていく。

## 4 個人情報保護に対する取り組み

### 取り組み

プライバシーマーク付与事業者として、個人情報保護マネジメントシステムを構築・運用し、定期的な見直しおよび継続的な改善に取り組むことで、引き続き個人情報保護に万全を期す。オンライン資格確認等システム関連業務など番号法に基づく事務の受託に際しては、本会の特定個人情報等取扱規程に従い、的確に対応する。

## 5 財務諸表を活用したコスト分析

公益法人会計に準拠した財務諸表等を作成、公開し、経営成績を明確にすることにより、関係者に必要かつ十分な情報提供を行う。また、顧問税理士の指導・助言や財務諸表の活用によるコスト分析を行い、適正かつ健全な財政運営を推進する。

信頼される安心を、社会へ。

**SECOM** セコム山陰株式会社

こんな方におすすめ!

- 一人でお住まいの方
- 健康に不安のある方
- 家族に心配をかけたくない方

セコム・ホームセキュリティ

救急通報 火災監視 防犯

専用オペレーターが24時間ご自宅にお気軽にご相談ください!

詳しいお問い合わせは  
(受付時間)9:00~18:00(年末年始を除く)

**0120-017-756**

セコム山陰 ホームセキュリティ | セコム山陰株式会社

# 防犯×見守り

セコム・ホームセキュリティは、防犯だけでなく、健康の見守りも。

例えば、「救急通報サービス」

救急ホタルのマイドクターを身に付けておけば、突然のケガや体調不良の時、握るだけでセコムに救急通報できます。さらに、腕時計タイプのセコム・マイドクターウォッチなら、突然意識を失って倒れるような異常を感じると、自動で通報します。

お客様への通報を受け、24時間365日・全国約2,800の緊急発進拠点からセコムがお住まいへ急行します。

70代・80代の皆さん、お住まいの防犯だけでなく、あなたの健康を守って見守るセコム・ホームセキュリティを始めませんか。

\*1 急行する際の緊急通報料は別途お見積りいたします。  
\*2 急行する際の緊急通報料は別途お見積りいたします。  
\*3 急行する際の緊急通報料は別途お見積りいたします。

セコムなら、急な体調不良にいつでも駆けつけてくれる。だから、ひとりの時でも安心です。

ご利用歴1年10か月 東京都相良洋子さま 72歳

※本館ご利用には教材請求が必要です。

## 行政と議会



樽見 英樹

たるみ ひでき

生年月日  
1959年11月21日

日本年金機構 副理事長  
元厚生労働事務次官

### 【学歴】

1983年3月 東京大学法学部卒業

### 【職歴】

1983年4月 厚生省入省  
1993年5月 在米国日本国大使館一等書記官  
1998年4月 北海道保健福祉部高齢者保健福祉課長  
2004年7月 総務省行政管理局管理官  
2008年7月 社会保険庁総務部総務課長  
2012年9月 厚生労働省大臣官房人事課長  
2013年7月 厚生労働省大臣官房年金管理審議官  
2016年6月 厚生労働省大臣官房長  
2018年7月 厚生労働省保険局長  
2019年7月 厚生労働省医薬・生活衛生局長  
2020年3月 内閣官房新型コロナウイルス感染症対策推進室長  
2020年9月 厚生労働事務次官  
2021年10月 厚生労働省退官  
2022年1月 日本年金機構 副理事長

国会が始まっている。思えば私も  
ずいぶんたくさん、大臣や局長の国会答弁  
のためのメモを作り、自分が局長になった  
時は答弁もし、あるいは国会での審議に  
向けて議員の先生方やそのスタッフの方  
々々への説明をしてきた。今回はそうした  
ことを振り返りながら、行政当局が  
議会に対してどう行動したらよいのか、  
という視点でいくつか考えてみたい。  
議会における議論の多くが行政当局に  
対する質問で、議員同士の議論が少な  
すぎる、ということが言われたりする。  
しかし私はこれは仕方ないことでは  
ないかと思う。議案の多くは行政当局から  
提案で、その可否を審議するためには

提案された内容と考え方をたださなく  
てはならないし、これまでの運用実績など  
についても確認しなければならぬ。  
議員同士の議論はむしろ、議員提案の  
法律案などについて、議案として出て  
くる前に、つまり議場の外で実はかなり  
積み重ねられているといったことが多い  
ように思う。議場は公開の言わば見せ場  
であり、これもある程度やむを得ない  
ことではないかと感じる。  
その、議場が見せ場だということが、  
行政当局に対する質問が厳しい調子に  
なるということにもつながっているように  
思う。しかし、行政としては制度を一定の  
考え方に沿って運用しているだけなの

だから、その制度の内容と考え方、そして  
改正案を提案しているならばその必要  
性を、誠実に答弁するほかない。気圧される  
必要は全くない。

時には、運用の誤りを指摘されることが  
あるかもしれない。そうしたときには  
認めるべきを認めて、どう改善するかを  
これまた誠実に答弁するほかない。  
多くの場合、誤りそのものに加え、誤りを  
自ら発見できなかった構造や組織の在り  
方が問題となるので、それをどう改善し、  
今後はきちんと運用できるようにする  
かを議会に、ひいては世の中に、答える  
ことが大切になってくる。

そう、議員に答えることは世の中に  
答えることであり、だからきちんと答える  
よう努力しなければならぬと同時に、  
理由があつて公表できないことは、誰から  
言われても答えられないのである。そうい  
うときには、なぜ答えることができないかを  
わかっていただけのように丁寧に説明して  
いくということが仕事である。

答弁作りで残業が多くなっていると  
いうことがよく指摘される。質問通告が  
ぎりぎりになって作業に入れないという  
ことはぜひ改善されるべきだと思うが、  
実は作業をする役所の側でも、質問を  
受けて考えを整理するのに時間がかかつて  
しまうということがあるものだ。普段から

一つ一つの制度の考え方を整理し、組織  
として統一された説明と運用をしておく  
こと。これができていないと土壇場での  
答弁作りに時間がかかることになって  
しまう。この点は、行政に携わるそれぞ  
れの組織として日頃から振り返っておく  
必要があるのではないだろうか。

さらに言えば、答弁用のメモを作るのに  
時間をかけることよりも、それが議場で  
きちんと伝わることの方が大切だと思  
う。いわゆる役人答弁という印象を  
与えるものは、用意したものをその場の  
議論の流れと関係なくそのまま答弁する  
ことから生じることが多いように思えて  
ならない。議論の流れの中でどのように  
答えるか、議場では、その点に関して  
答弁に当たる者の胆力も試されている  
ように思うのである。

議会での質問対応は、言われるほど負担  
なことばかりではないように私は思っ  
ている。新しい切り口で質問を受け、説明を、  
あるいはそうした場合についての運用の  
仕方を考えながら、そして時には参ったな  
とも感じながら、私の場合、これは生産的  
な作業であるなあと感じることもまま  
あった。こうしたことは、国よりも住民に  
近い自治体行政でより多いのではないか  
という気がするが、どんなものだろうか。

# りかん 生活習慣病罹患予防・重症化予防が課題

## 島根県保険者協議会 令和4年度医療費等分析事業の取り組み

### 島根県保険者協議会の概要

島根県保険者協議会は、県内の医療保険者が連携・協力し、医療保険制度の枠組みを越えた加入者の健康保持・増進を図ることを目的として、平成17年7月に設立。

平成27年度には保険者協議会が「高齢者の医療の確保に関する法律」および「医療法」に明記され、県が策定する「医療計画」への意見提出や、「医療費適正化計画」策定に対する積極的関与が必要となる（平成28年度改正）など、機能強化が図られている。現在、本県では協議会に三つの専門部会を設置し、特定健診受診率・特定保健指導実施率向上対策、医療費等分析事業、医療費適正化対策など、医療保険者の共通課題について幅広く検討を行っている。生涯を通じた加入者の予防・健康づくりなど、データヘルスの推進が一層重要となる中、さまざまな役割が期待されている。

### 医療費等分析事業について

本協議会事業の一環として、医療保険制度の枠組みを越えた医療費等の統計分析を行うことにより、県下の全域の状況を表す指標とし、加入者の

健康保持・増進、効果的な保健事業に資することを目的として実施。分析は島根県立大学の協力を得つつ行い、その結果については報告書として取りまとめている。

令和4年度は、県内19市町村国保、医師国保組合、一部の被用者保険（全国健康保険協会島根支部、島根県市町村職員共済組合）、後期高齢者医療広域連合のデータを収集、分析した。加入者数は、島根県人口の約74%を占める。医療費や疾病の状況については、令和4年5月診療分のレセプトデータを活用し、市町村別、男女別、年齢階層別など、さまざまな視点から分析を行った。加えて、令和3年度の特定健康診査結果データを集計し、メタボリックシンドローム該当者・予備群、また、そのリスク因子となる高血圧や糖尿病有病者等の統計をとり、各地域における健康課題把握のための手立てとした。詳細は、令和5年3月に本会のホームページに掲載する「令和4年度島根県保険者協議会医療費等分析事業報告書」をご覧ください。今回は、分析結果の概要について報告する。

## 受診率向上の手法・保険者努力支援制度の対策をご提案いたします

キャンサースキャンでできること

島根県国保連合会と共同で、未受診者対策を行っています

### POINT 1 対象者選定



誰に何を送るべきかを  
人工知能で解析する  
※特許取得（特許第6548243号）

### POINT 2 送り分け



特性に合わせた受診勧奨資材  
（マーケティング技術を）  
駆使したメッセージ

### POINT 3 効果検証



効果検証して  
次につなげる



株式会社キャンサースキャン info@cancerscan.jp  
〒141-0031 東京都品川区西五反田1-3-8五反田PLACE 2F

▼お気軽にご相談ください

☎03-6420-3390

## 〈令和4年度 医療費等分析結果の概要〉

### ◆制度別の加入者、レセプト件数、費用額の状況

図1 制度別加入者数の割合  
【加入者数 約49万人】

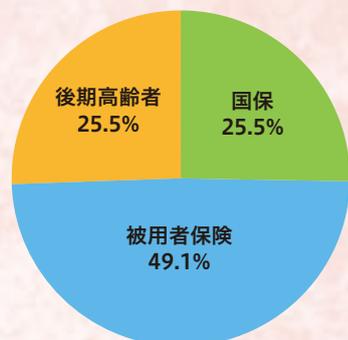


図2 制度別レセプト件数の割合  
【レセプト件数 約47万件】

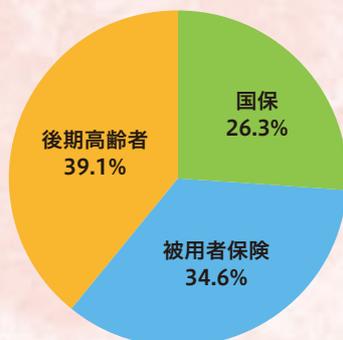
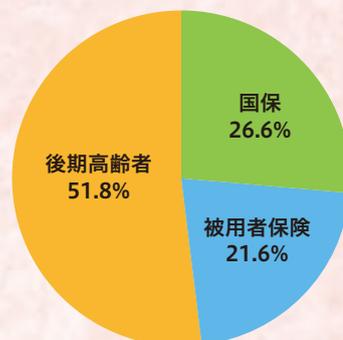


図3 制度別費用額の割合  
【費用額 約186億円】



※端数処理の関係上、割合の合計が100%でない場合あり

令和4年5月末時点、約49万人分の加入者を分析対象とした。同時期における島根県の人口は約66万人であるため、分析対象は人口の約74%を占める（図1）。

令和4年5月診療分におけるレセプト件数は約47万件、費用額の合計は約186億円。レセプト件数、費用額ともに後期高齢者の占める割合が最も高く、加入者数に占める割合を大きく上回っている（図2、3）。

### ◆疾病の状況

表1 疾病別1人当たり費用額の状況（上位10疾病※）

	1位	2位	3位	4位	5位
男女合計 (制度合計)	高血圧性疾患	他の悪性新生物 (腫瘍)	歯科	骨折	他の心疾患
男性	他の悪性新生物 (腫瘍)	高血圧性疾患	腎不全	糖尿病	歯科
女性	高血圧性疾患	骨折	歯科	他の心疾患	糖尿病
国保	統合失調症、 妄想性障害	他の悪性新生物 (腫瘍)	高血圧性疾患	歯科	腎不全
被用者保険	歯科	高血圧性疾患	他の悪性新生物 (腫瘍)	糖尿病	他の消化器系の疾患
後期高齢者	高血圧性疾患	骨折	他の心疾患	脳梗塞	他の悪性新生物 (腫瘍)
	6位	7位	8位	9位	10位
男女合計 (制度合計)	糖尿病	腎不全	脳梗塞	他の消化器系の疾患	統合失調症、 妄想性障害
男性	他の心疾患	脳梗塞	他の消化器系の疾患	統合失調症、 妄想性障害	骨折
女性	他の悪性新生物 (腫瘍)	脳梗塞	統合失調症、 妄想性障害	腎不全	他の消化器系の疾患
国保	糖尿病	他の神経系の疾患	他の心疾患	他の消化器系の疾患	骨折
被用者保険	良性および他の 新生物 (腫瘍)	他の神経系の疾患	腎不全	他の心疾患	脂質異常症
後期高齢者	腎不全	糖尿病	他の消化器系の疾患	アルツハイマー病	他の呼吸器系の疾患

※社会保険表章用疾病分類表をもとに集計

疾病別1人当たり費用額は、「高血圧性疾患」が最も高い。男性は「他の悪性新生物」、「高血圧性疾患」、「腎不全」、女性は「高血圧性疾患」、「骨折」、「歯科」と、上位疾病には男女で違いがみられる。

制度別に見ると、国保は「統合失調症、妄想性障害」、被用者保険は「歯科」、後期高齢者は「高血圧性疾患」が最も高い。上位疾病の違いには、加入者の年齢構成の差異等、制度の特性が反映されていると考えられる（表1）。

## ◆生活習慣病の状況

図4 費用額に占める生活習慣病の割合（男女計）

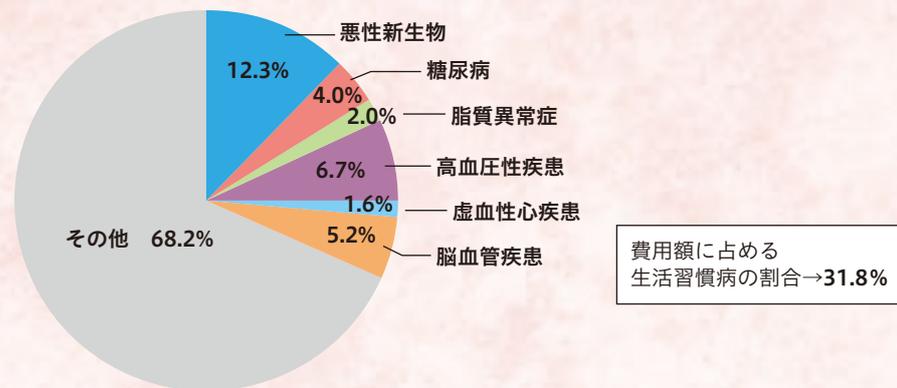


図5 男女別生活習慣病1人当たり費用額

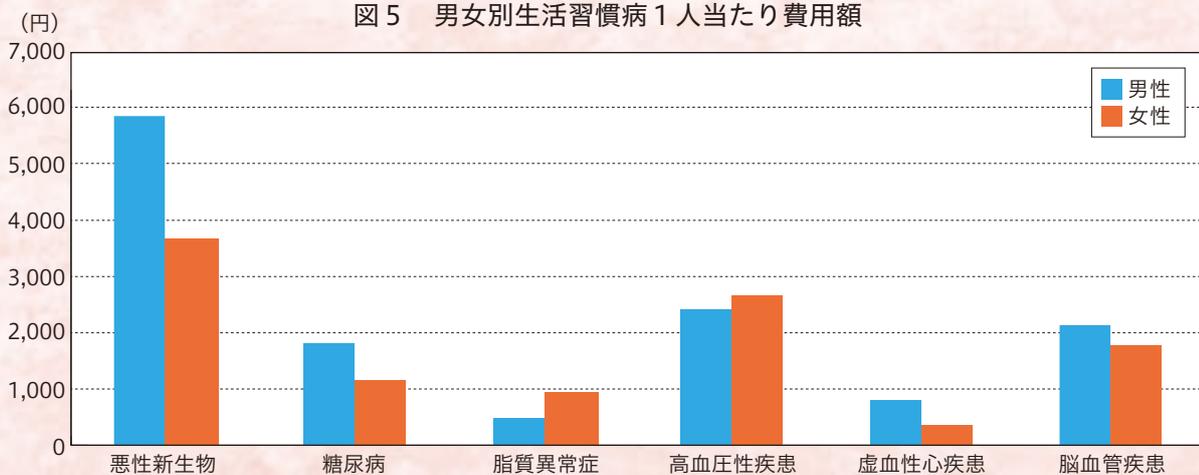
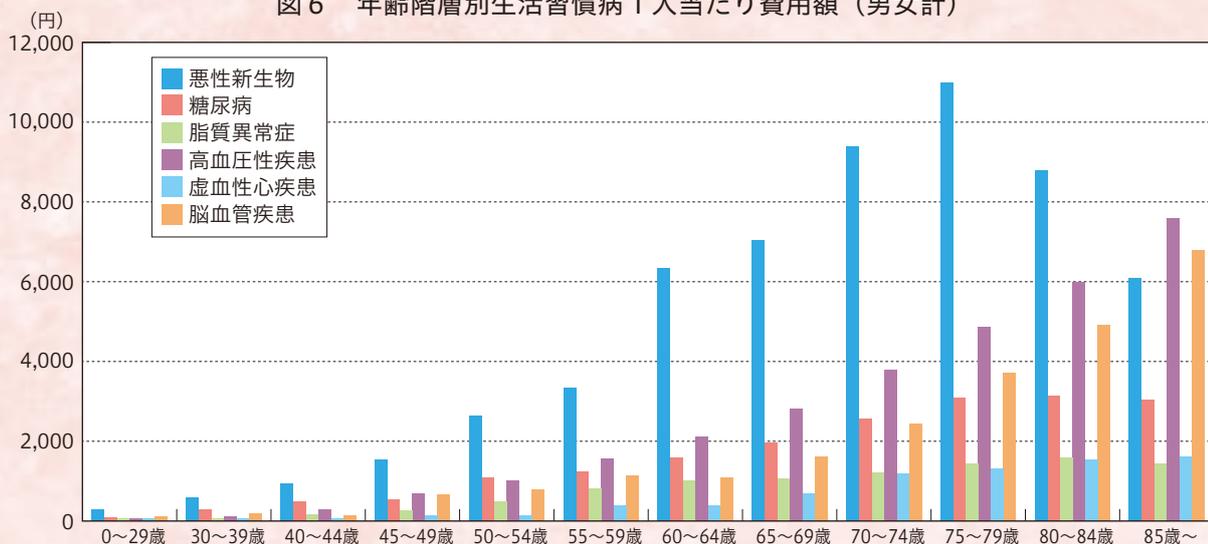


図6 年齢階層別生活習慣病1人当たり費用額（男女計）



費用額に占める生活習慣病の割合は、男女計で31.8%。このうち、「悪性新生物」が最も高く、「高血圧性疾患」が次いで高くなっている（図4）。

1人当たり費用額を男女別に比較すると、「脂質異常症」および「高血圧性疾患」は女性が高く、その他の疾病については男性の方が高い（図5）。

年齢階層別に1人当たり費用額をみると、加齢に伴って増加していく傾向がみられることから、若年層、働き盛り世代からの罹患予防が重要である。また、一方で、前述のとおり、腎不全や脳血管疾患の費用も高い状況から、重症化予防対策も求められる。

## ◆特定健康審査結果等の状況

図7 男女別肥満者の状況

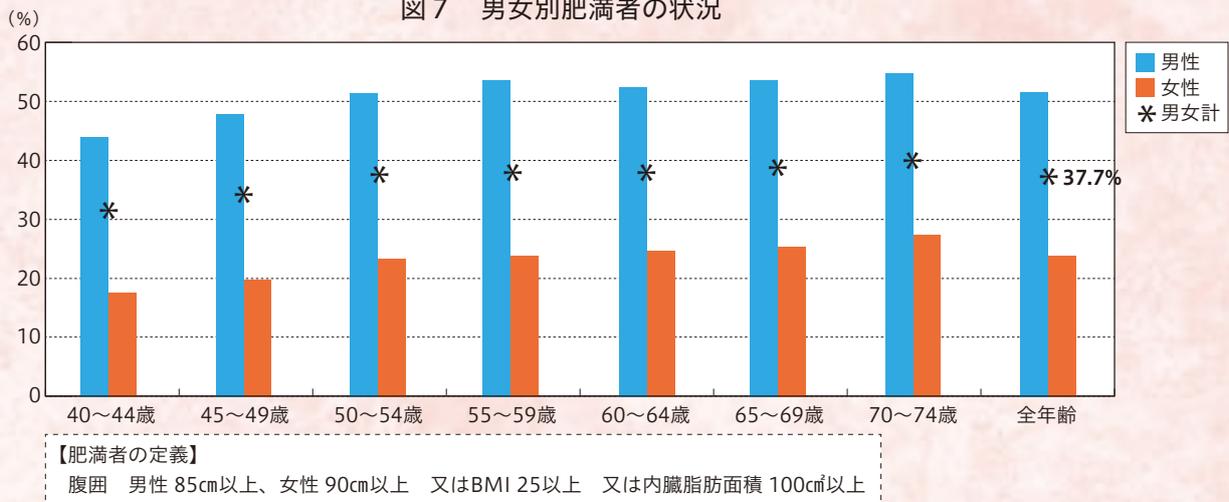


図8 肥満者・非肥満者別の該当割合

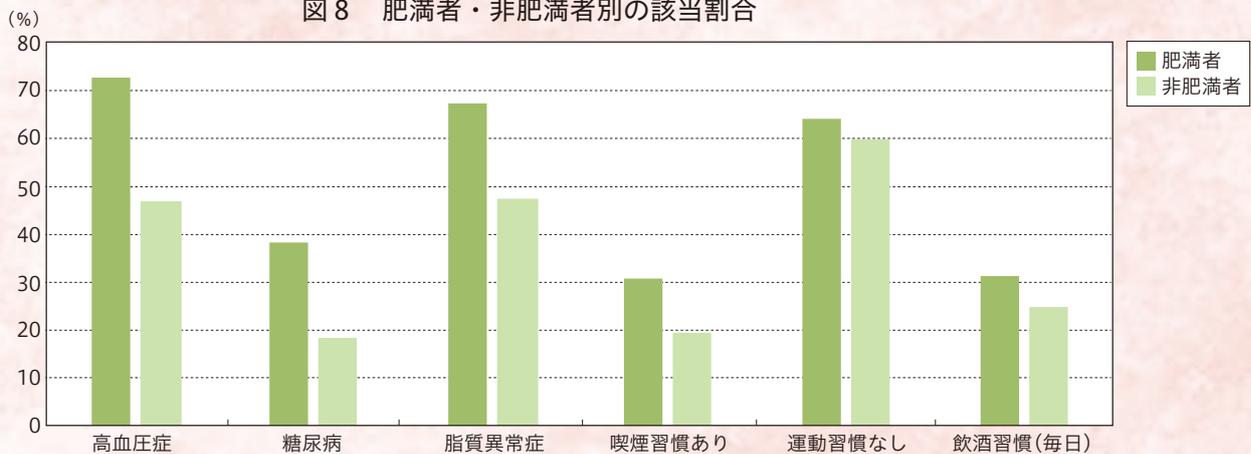
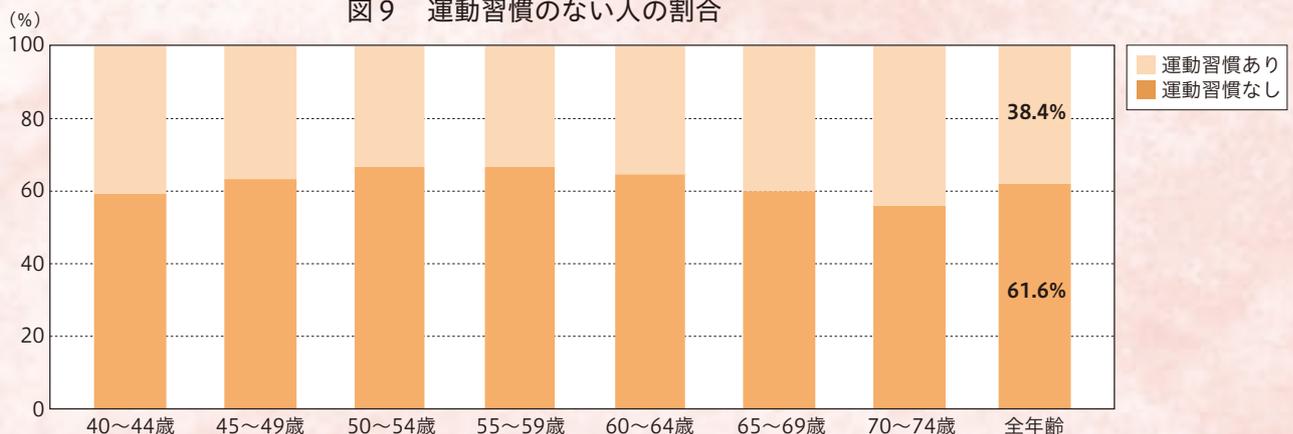


図9 運動習慣のない人の割合



※問診項目「日常生活において歩行または同等の身体活動を1日1時間以上実施している」に該当する人を「運動習慣がある人」として集計

健診受診者のうち、37.7%が肥満に該当。特に男性は各年齢階層において女性を大きく上回っており、全年齢では5割を超えている（図7）。

肥満者と非肥満者を比較すると、肥満者は高血圧症、糖尿病、脂質異常症のいずれにおいても該当者の割合が高くなっている。生活習慣の面においても、喫煙習慣がある、運動習慣がない、飲酒頻度の高い人が多い（図8）。特に、運動習慣のない人は各年代とも多く、全年齢では6割強となっている（図9）。

生活習慣病のリスクは加齢に伴い増加していくが、運動や飲酒等、生活習慣の見直しによるリスク軽減に向けた取り組みが求められる。

# 国保 ストリート

K O K U H O  
S T R E E T



石見神楽『鹿島』(経津主命(左側)が筆者)



浜田市 健康福祉部  
保険年金課 主任主事

佐々木大輔

## 仕事も私生活も 充実しています

**私**は、平成22年4月に採用され、3年3か月、国民健康保険の資格業務を担当しました。その後、異動先を転々として、令和2年4月から再び国保業務に携わることになりました。困難な課題も多々ありますが、私にとって国保はとても楽しくやりがいを感じます。

健康保険制度は一般的になかなか理解しづらいものなので、窓口にいらいっしやった方が制度を理解しやすいように話の順番や言葉の選び方を工夫する楽しさがあります。時には、年金、介護保険、税など、総合的に相談にのったり、ひとりでの解決困難な場合は担当課につなぐなど、住民の方の課題と一緒に解決できる喜びがあります。自分が勉強すればするほど住民の方に喜んでもらえるので、もっと頑張ろうというモチベーションにつながります。

また、業務改善の余地があることも国保業務の魅力だと感じています。国保は法令に基づいて事務を行うので、「毎年180度制度が変わる」といったことはありません。そのため、エクセルやアクセスを整備して事務の大幅な効率化を図ることも可能です。システムの操作マニュアルを作成したり、チラシや申請書を改善したり、より短い時間でより楽に仕事ができる環境を自分で整備できる部署なので、とてもやりがいがあります。

「趣味は仕事?」と、よく聞かれるくらい仕事に熱中しがちな私ですが、5歳の頃から石見神楽を舞っています。ここ3年間は新型コロナウイルス

感染症の影響でイベントの多くが中止になり、年間20回程度あった本番も年間3回程度まで減りました。

浜田市には島根県立大学浜田キャンパスがありますが、『石見神楽舞演社中』という石見神楽の学生サークルがあります。舞演社中は今から約10年前に発足していますが、発足当時から私の所属する団体『石見神楽宇野保存会』が週2回、神楽の指導を行っています。舞演社中は1年生から3年生を中心に活動しており、所属している学生の多くは島根県東部や島根県外出身の神楽未経験者です。特に今の大学生は高校生のときに部活がほとんどできなかった世代なので、圧倒されるくらい「学ぶ熱意」にあふれていて、教えているこちらが元気をもらっています。

最後になりましたが、家族構成は、長男(8歳)、次男(6歳)、長女(4歳)、理解のあるできた妻と、それに甘える私の5人です。なんだかんだ言ってもエネルギーの源は「家族」だと思います。子どもの笑顔も大好きですが、子どもの寝顔は私にとって一番の癒やしです。今後も、妻や子どもとの時間を大切にしながら、仕事も私生活も楽しく過ごしていきたいと思っています。



家族写真(エネルギーの源です)

# ガンパッテマス



健康教育のために手作りしたお弁当



海士町 健康福祉課  
保健師

たか はた ようこ  
高畑 洋子

## 海士町での保健活動を通して

海士町は、本土からフェリーで約2時間半離れた、人口約2300人、出生数毎年15人前後、高齢化率約40%の小さな町です。近年島ぐるみの挑戦の数々が注目され、島外からの移住者が増え、人口の約2割がイーターンです。私もイーターンの1人として海士町に移住し3年目を迎えます。学生時代、地域での保健師実習は感染症の影響で行えず、数日間の体験で海士町を訪れました。そこで先輩方が、住民さんのほぼ全員の顔と名前、家、生活背景を一致させて相談にあたってている姿や、各地区や各年代の特徴を押さえながら楽しく保健活動をされているところに魅力を感じ、就職しました。

今は、母子保健、成人保健、産業保健を担当し、新生児訪問やがん検診、町内14地区での健康相談、事業所での健康相談、運動教室など、町内の乳幼児から高齢者まで全世代と関わり、健康に過ごせるようにサポートをしています。幅広く業務を行うため、大変なこともあります。地域全体のことをつかみややすく、温かい住民さんのもて多々多くのことを教えてもらいながら活動しています。

今年度は、各地区の健康相談で「もしバナゲーム」という人生最期に何を大切にしたいかを考えるゲームを行いました。そこでは、「最期は家で迎えたい」と話をされる方が多くいらっしやいました。「何かあったら遠くに住む家族だけでなく地区のあの人が助けてくれる」と話をされていて、住民さんは地域とのつながりが深く、最期まで

好きなことをして、「わがごと」で過ごしたいのだと思いました。それと同時に、島内の限られた医療・福祉の実情を踏まえると、保健師として、疾病の予防啓発活動を行うとともに、早期に発見し、医療受診につなげられるような力を養っていきたいと感じました。

他にも、数年ぶりに食をテーマとした事業を開催し、多くの方の参加がありました。野菜や魚が身近な海士町には、料理や食事に興味がある人が多く、さまざまな場面で食に関する質問を受けることがあります。健康と切り離せない食や栄養の基本的な質問には答えられるよう、自分自身が食や料理に興味をもち、挑戦していきたいです。

保健師として働く中で、多くの方が保健活動に協力してくださることも実感しています。それは、これまで先輩保健師が築きあげてこられた信頼関係があるからこそだと思います。私も住民さんにとって身近で頼れる保健師になれるよう頑張っていきたいです。さらに、移住された方も含めて、海士町に住んでいて良かったと思えるように、これからもできるだけ地域にだけ、住民さんとの対話を大切にしながら、海士町の健康づくりに精進していきたいです。



小学校での歯科指導

みなさんこんにちは。雲南市の北湯口です。

あっという間の年度末。今年もすでに4分の1が終わります。年々、体感時間が短くなってきているのを実感します。毒舌な5歳の女の子に叱られる某番組で、物事に対するトキメキやワクワクがないほど時間を早く感じるようになると専門家が紹介していたのを思い出しました。年齢を重ねて経験を積んできたからそうなるのだと前向きに思いたいところです。ただ、「体力」には身体活動、「知力」には学習や経験がそれぞれ大事であるように、「気力」には物事に対する意欲を持ち続ける気持ちが欠かせません。年齢とともに気力を失わないためにも、時間は忘れても、感動を忘れずに過ごしたいと思った次第です。

さて、あっという間に今年度の最終回です。今回は、農業従事者の運動器の痛みのケアの重要性についてお伝えしたいと思います。

それではよろしく願いいたします！



島根県は、言わずと知れた農業従事者の多い地域です。農業は主には作物を栽培する「耕種農業」と家畜の飼養を行う「畜産農業」とがありますが、それらを合わせた島根県内の総農家数はこの50年間で3分の1に減少しています<sup>1</sup>。自給的農家に比べて販売農家の減少が著しく、その変化は人口減少（島根県の人口は50年で約13%減）だけでは説明できません。高齢化（平均年齢70・6歳で全国一）や担い手不足、産出額の減少、収益性の低迷などが生産活動に影響を与え、その維持が難しくなってきたのが現状です<sup>2</sup>。農業の維持は、個々の生活や地域経済への影響にとどまらず、環境保全の側面からも重要な意義を持っています。将来にわたる持続可能な農業の確立は、島根だけでなく国土の7割が中山間地域である日本全体の課題と言えます。

その対応の一つとして、農業従事者の多くを占める高齢者の健康、とりわけ農作業（身体

## 持続可能な農業のために

働き盛り世代の身体活動編

# 身体活動のコツ

あなたもきつとできる！

第54回



身体教育医学研究所うなん  
主任研究員

きた ゆぐち じゅん  
北湯口 純

### ●プロフィール

平成18年4月に雲南市が設置した研究機関で、地域の健康づくり政策の形成に資する実践的学術研究の推進に取り組んでいる。今年度の主要研究テーマは、「スポーツによる地域共生社会の実現に向けた実践評価モデルの構築」。

博士（環境共生学）、修士（武道・スポーツ学）、健康運動指導士、島根大学研究・学術情報機構地域包括ケア教育研究センター客員研究員、日本転倒予防学会理事、日本体力医学会評議員、日本運動疫学会編集委員、日本運動器疼痛学会代議員など。

### ●最近の著書（共著含む）

- 1) Abe T, Kitayuguchi J (joint first authors), et al. Fundamental movement skills in preschoolers before and during the COVID-19 pandemic in Japan: a serial cross-sectional study. Environmental Health and Preventive Medicine (2022) 27:26
- 2) Kitayuguchi J, Abe T, et al. Association between hilly neighborhood environment and falls among rural older adults: a cross-sectional study. Journal of Rural Medicine.16(4):214-221.2021

【参考文献】 1. 島根県政策企画局統計調査課（県公式HP）. 2020年農林業センサス結果報告書(確定値) 農林業経営体調査令和2年2月1日調査. <https://pref.shimane-toukei.jp/upload/user/00022288-FFWqHb.pdf>  
2. 島根県農林水産部農林水産総務課（県公式HP）. 農業の振興（農林水産基本計画（令和2年度～令和6年度））：農業の現状と課題. <https://www.pref.shimane.lg.jp/industry/norin/info/kihonkeikaku/nogyonoshinko.html>  
3. 農林水産省. 令和2年の農作業死亡事故について. <https://www.maff.go.jp/j/press/nousan/sizai/220215.html>  
4. 上岡洋晴, 町田怜子. 日本の農業従事者における慢性的な運動器疾患に関する情報：総説. 日本健康開発雑誌. 2021

活動)の源となる運動器の健康維持は、重要な視点と考えられます。

## 農業における健康問題

農業で生じる健康問題を見てみましょう。農林水産省がまとめた農作業に伴う死亡事故の統計によれば、令和2年の死亡者数は270人で、高齢者が全体の約9割を占めています<sup>3</sup>。事故の理由は、農業機械作業によるものが186人(68.9%)、農業用施設作業によるものが8人(3.0%)、機械・施設以外の作業によるものが76人(28.1%)でした。農業機械作業ではコンバイン等の転倒やそこからの転落、施設作業では地面より高所からの墜落・転落が多くなっています。その原因として、死亡者の多くが高齢者であることから、加齢による身体機能(空間認知能力、バランス機能)や判断力の低下が影響していると考えられます<sup>4</sup>。

また、厚生労働省がまとめた業務上の疾病発生状況の統計<sup>5</sup>によれば、林業や水産業も含めた数値ではありますが、令和2年の休業4日以上(以上の疾病発生で最も多いのは「負傷に起因する疾病」の127人で、そのうち約6割が「災害性腰痛(主にぎっくり腰)」でした。ただ、この統計は労働災害に限定されるため、農業従事者の多くを占める自営者や自給的農家の情報は含まれないことに注意が必要です。

結局、農作業で生じる疾病の正確な発生数は分からないのが実状ですが、身体的負担を伴う農作業の実態を考えれば、より多くの農業従事者に負傷や故障が発生していることは事実と言えます<sup>6</sup>。

## 職業病とも言える運動器の痛み

経験的に分かる人も多いと思いますが、農作業は重量物の持ち上げや腰の捻転動作を繰り返すことが多く、腰部への負担が大きくなって腰を痛めがちです。痛くても農作業はやめられず、代わってもらえる人もいないため、痛みが回復しないまま慢性化することもしばしば、というケースも多いのではないかと想像します。前述のように、農業従事者全体での運動器の痛みの発生状況は定かではありませんが、その多さを推測できる疫学研究の結果もあります。例えば、地方在住者と都市在住者の腰痛と膝痛の発生状況を比較した疫学研究をみると、地方は都市部に比べて腰痛が2.0倍、膝痛も2.4倍多く生じていました<sup>6</sup>。この報告では地方在住者に一次産業従事者が多いことを要因の一つに挙げています。農業従事者の多い地域において運動器の痛みが多く発生している現状がうかがえます。

農作業による運動器の痛みは軽減予防策を講じるべき職業病と言えますが、その対策は十分には行われていないのが実状です。その原因として、農業従事者が企業のように健康管理される労働者でないことが大きく影響していると考えられます。また、実際に対策をとろうにも、必要な農作業自体を減らすことはもとより、誰かに代わって作業負担を減らすことがなかなか難しいのが現実だと思えます。

## 運動器をケアする 安全衛生教育の充実がカギ

とはいえ、農業従事者における運動器の健康維持は、持続可能な農業を確立していくための基本的かつ必須の要件と考えられます。生涯

現役を買かんと農業従事する高齢者も多いですし、今後の若手の参入や障がい者の活躍を進める「農福連携」を推進する上でも、農業分野での安全衛生教育の充実が喫緊の課題だと言えます。それには効果的な対策を後押しする確かな研究知見が欠かせません。農業従事者における運動器の痛みの軽減・予防が目的の研究成果をまとめたところ、行動変容技法を取り入れながら、農業従事者と一緒になって農作業環境の調整を図ること(参加型人間工学的アプローチ)や筋力トレーニングを中心とする運動に取り組むことが有効であることがわかりました<sup>7</sup>。

できるだけ健康不安を抱えず農業就労できる環境づくりのためにも、確かな研究知見に基づく教育プログラムの開発をはじめ、それを社会実装(普及啓発)していく仕組みや体制づくりも急務です。こうした取り組みの一つが、将来の農業分野における労働力不足の回避、ひいては持続可能な農業の実現に寄与できるものと信じて、当地域での普及啓発にも力を入れたいと思っています。

## おわりに

今年度は、働き盛り世代の身体活動にまつわる健康問題やその具体的な対処法についてお伝えしてきました。「働く」には、「仕事」「労働」のほかに「動く」「体を動かす」の意味も含まれます。つまり「働き盛り」とは、「体の動かし盛り」でもあります。仕事で働く人も、育児や家事で働く人も、あなたらしい身体活動のコツをしっかりと掴んで、自分の健康が二の次になりがちなき盛り世代を元気に過こしましょう。

(働き盛り世代の身体活動編…終わり)

5. 厚生労働省、業務上疾病発生状況等調査(令和2年)、[https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage\\_19933.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_19933.html)

6. Yoshimura N et al., Prevalence of knee pain, lumbar pain and its coexistence in Japanese men and women: The Longitudinal Cohorts of Motor System Organ (LOCOMO) study. J Bone Miner Metab 32(5):524-32.2014.

7. Kamioka H, Kitayuguchi J(4th) et al., Effect of non-surgical interventions on pain relief and symptom improvement in farmers with diseases of the musculoskeletal system or connective tissue: an exploratory systematic review based on randomized controlled trials. J Rural Med 17(1):1-13.2022.

お手軽

メタボ解消！健康への道

## ヘルシー料理教室



## 菜の花の卵和え

鮮やかな緑とほろ苦さが春を感じさせてくれる旬の菜の花は、和え物や炒め物、汁物などさまざまな料理に使える食材です。今回は、いり卵と和えて色鮮やかに仕上げました。卵のkokoroで塩分が少なくてもおいしく食べられます。旬の季節にぜひお試しください。

## 【材料（2人分）】

菜の花	100g
A 濃口醤油	6g
上白糖	2g
*いり卵	
卵	30g
B 濃口醤油	1g
上白糖	1g

## 【作り方】

- 菜の花を沸騰したお湯で柔らかくなるまで湯がく。
- 湯がき終わったら食べやすい大きさに切る。
- 切った菜の花をボウルに入れ、調味料(A)を和える。
- 別のボウルに卵を割り入れ溶きほぐし、調味料(B)を加え混ぜる。
- フライパンに④を入れ、箸で手早く混ぜながら加熱し、いり卵を作る。
- ③に⑤のいり卵を入れ混ぜ合わせ、器に盛る。



島根県栄養士会  
たかなし くみ  
高梨 史菜

## 【1人分】

エネルギー 45kcal  
塩分 0.6g

## 〈一口メモ〉

いり卵を、ゆで卵やツナ缶などに  
変えてアレンジしてもおいしいです。



# ホッと一息 ココロの 和カフェ



いちばたやくし 一畑薬師管長 (いちばたじ 一畑寺住職)  
いづか だいこう 飯塚 大幸

現代社会を特徴づけるものとして、「ストレス」があります。時間に追われ、ゆったりとした生活をする事ができないと、心のバランスも崩れてしまいます。職場におけるメンタルヘルスが重要視される中、ここでは、一畑薬師管長の飯塚大幸氏に“心の健康”についてお話いただきます。『ココロの和カフェ』でホッと一息つきませんか？

## ととのえる

「ととのえる」ことが大切です。散らかった家を整える。自分の生活を調える。――

ものごとを整理するときは「整える」としますが、身の調子は「調える」とします。昨今のサウナブームで、熱さと冷えをくりかえし味わう充足感を「ととのう」と表現しますが、面白いですね。

さて、仏教は「ととのえる」教え、と言ってもよいでしょう。自分を「ととのえる」教えです。禅の世界では「三つを調える」ことを強調します。具体的には、調身・調息・調心。すなわち「身体を調える」「呼吸を調える」「精神を調える」です。

身体とは姿勢です。伝統文化が形を大切にすることで、まずは姿勢、外見を清らかにします。次に呼吸です。呼吸と聞くと即座に息を吸いますが、本来は字のごとく、息を吐く（呼）のが先です。身体の中から邪気を出し、新鮮な空気を吸って体内を清めるのです。最後に精神です。身体を調べ、呼吸を調べると、ざわめく心はやがておだやかに、静まり、浄められていくものです。坐禅がまさにそうです。

**飯塚 大幸** / いづか だいこう  
いちばたやくし 一畑薬師管長 (いちばたじ 一畑寺住職)  
昭和35年 島根県出雲市(旧平田市)生まれ  
昭和48年 13歳で京都・大珠院(盛永宗興師)へ弟子入り  
昭和58年 駒澤大学仏教学部 卒業  
昭和58年 埼玉・平林寺専門道場へ入門(6年間)  
平成元年 ロンドン仏教協会 禅センターへ留学(1年間)  
平成5年 一畑寺 住職(現職)  
平成14年 一畑薬師教団 管長(現職)

- ・社会福祉法人真心会 理事長
- ・山陰尺八道場 第三代 道場主
- ・島根半島四十二浦巡り再発見研究会 会長
- ・出雲縁結び街道振興協議会 会長

○趣味 尺八、自転車、ジョギング

このようにして「自分をととのえる」のですが、大切なキーワードは「自分」です。人生の主人公は自分なのです。私たちは、自分が一番大切だと思ふゆえに、自分は今のままでいたいと願います。自分に合わせてほしい、自分に合わせて相手や周囲が変わるべきと考えます。しかし、そういう訳にはいきません。自分しか変えることはできません。自分が変わるしかないのです。自分を「ととのえる」のです。調身・調息・調心、やってみていただきたいと思います。少し異なる風景が見えると思います。

# 健康医療情報等分析システム (Focus システム)を更改

—データヘルスのさらなる効率化を推進—

本会では、「国保データベース（KDB）システム」の機能を補完することを目的として、平成28年4月から「健康医療情報等分析システム（Focus システム）」を導入し、保険者における保健事業が効果的・効率的なものとなるよう支援している。

Focus システムの導入から7年が経過したが、重症化予防の推進や、高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施など、保健事業におけるデータの利活用はより一層重要性が高まってきている。

そこで、本会はこのたび、システムを更改（バージョンアップ）し、令和5年4月から次期システム「Focus V3」をリリースすることとした。次期システムにおいては、操作性・利便性が向上しており、データヘルスのさらなる効率化が期待できる。

本会としては、保険者に次期システムを有効に活用いただきたく、今後、実機を用いた研修会の開催や、個別訪問による操作研修の実施を予定している。

以下、「Focus V3」の主な特長について紹介する。

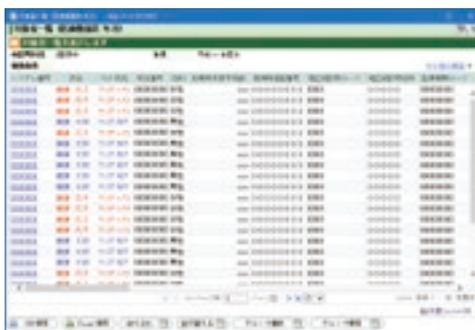
## 特長1 全体の状況から個人の情報まで掘り下げ可能

集計



集計画面では全体の状況を俯瞰。同一画面上で、データ分析の観点（性別、年齢別、疾病別、地区別等）の切り替えが行える機能を新たに実装。

対象者一覧



集計画面から対象者一覧を参照。リストアップされた対象者をグループとして登録することで、そのグループの医療費諸率、特定健診結果等を集計することも可能。

個人データ



対象者一覧から個人データを照会。対象者個人の病歴、医療機関受診状況、診療行為・薬剤の一覧、健診結果等を確認可能。

## 特長2 集計コンテンツの搭載

ボタン一つで「CKD（慢性腎臓病）の重症度分類」や「治療中断者の状況」を集計。対象者一覧、個人データを容易に確認でき、受診勧奨等への活用が可能。

### ■「CKDの重症度分類」画面

CKD	重症度別	人数	eGFR				合計
			≥60	45-59	30-44	<30	
00	正常または軽度低下	810	25.1%	40%	1.1%	60%	2.1%
01	正常または軽度低下	80-89	25.1%	40.2%	1.1%	59%	2.0%
02	軽度～中等度低下	40-49	25.1%	39.0%	1.1%	56%	1.9%
03	中等度～高度低下	30-39	25.1%	1.2%	0.0%	0.0%	0.0%
04	高度低下	15-29	25.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
05	末期腎不全	<15	25.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
合計		2210	25.1%	40%	1.1%	60%	2.1%

CKDの重症度別に該当者を集計。  
※eGFRおよび尿蛋白の値が両方ある人が対象。

### ■「治療中断者の状況」画面

続行	2か月	3か月	4か月	5か月	6か月以上
糖尿病	25.1%	1.2%	1.2%	1.2%	1.2%
高血圧症	25.1%	1.2%	1.2%	1.2%	1.2%
脂質異常症	25.1%	1.2%	1.2%	1.2%	1.2%

糖尿病、高血圧症、脂質異常症の治療中断が疑われる(2カ月以上レセプトがない)人を集計。

## 特長3 事業評価機能の搭載

保健指導実施後の評価、新規患者の発生状況（重症化の状況）、糖尿病受療状況等について、把握可能。

### ■「評価表」画面

評価項目	評価結果						合計
	改善なし	軽微改善	中等改善	顕著改善	重症化	新規発生	
合計	25.1%	25.1%	25.1%	25.1%	25.1%	25.1%	
5-6以下	25.1%	25.1%	25.1%	25.1%	25.1%	25.1%	
5.5-6.4	25.1%	25.1%	25.1%	25.1%	25.1%	25.1%	
6.5-6.9	25.1%	25.1%	25.1%	25.1%	25.1%	25.1%	
7.0-7.9	25.1%	25.1%	25.1%	25.1%	25.1%	25.1%	
7.5-7.9	25.1%	25.1%	25.1%	25.1%	25.1%	25.1%	
8.0以上	25.1%	25.1%	25.1%	25.1%	25.1%	25.1%	
新規発生	25.1%	25.1%	25.1%	25.1%	25.1%	25.1%	

保健指導実施者について、翌年度の健診結果の改善・悪化状況を検査項目ごとに確認可能。

### ■「新規患者数」画面

新規患者	人数	重症化	人数	重症化	人数	重症化	人数
糖尿病	25.1%	25.1%	25.1%	25.1%	25.1%	25.1%	25.1%
高血圧症	25.1%	25.1%	25.1%	25.1%	25.1%	25.1%	25.1%
脂質異常症	25.1%	25.1%	25.1%	25.1%	25.1%	25.1%	25.1%
合計	25.1%	25.1%	25.1%	25.1%	25.1%	25.1%	25.1%

保健指導実施後、その人が新規に人工透析、脳血管疾患、虚血性心疾患へと重症化したか、月ごとに把握可能。

### ■「糖尿病受療状況」画面

治療状況	人数	治療なし	人数	治療あり	人数
合計	25.1%	25.1%	25.1%	25.1%	25.1%
5-6以下	25.1%	25.1%	25.1%	25.1%	25.1%
5.5-6.4	25.1%	25.1%	25.1%	25.1%	25.1%
6.5-6.9	25.1%	25.1%	25.1%	25.1%	25.1%
7.0-7.9	25.1%	25.1%	25.1%	25.1%	25.1%
7.5-7.9	25.1%	25.1%	25.1%	25.1%	25.1%
8.0以上	25.1%	25.1%	25.1%	25.1%	25.1%

糖尿病性腎症重症化予防のため、ハイリスク者、糖尿病未治療者、治療中断者への受診勧奨実施後の受診状況を月ごとに把握。

※その他、汎用抽出機能もあり。研修等において活用事例を紹介する。

日	行 事
1	審査支払業務検討委員会 [テレビ会議]
2	審査担当者月例ミーティング [Web会議] 国保連合会・中央会中堅職員研修 (1班) [東京都] (～3日)
3	第2回島根県保険者協議会 [本会]  専門部会における協議結果報告および令和5年度事業計画等について協議、意見交換等を行った。 国保・後期高齢者ヘルスサポート事業に係る意見交換会 [Web会議]  保険者間の情報共有等を目的に、意見交換会を開催した。
6	審査事務共助知識力認定試験フォローアップ研修 [テレビ会議] 第3回島根県市町村国保広域化等連携会議 [Web会議] 第3回三役会 [Web会議]
7	第12回保健事業・データヘルス等推進委員会 [Web会議]
8	国保連合会・中央会中堅職員研修 (2班) [東京都] (～9日)
9	第2回中国地方国保連合会審査事務共助担当者会議 [Web会議] 審査支払システム共同開発作業班説明会 [Web会議] 松江圏域働きざかりの健康づくり推進連絡会 [松江市]

日	行 事
10	電算業務等にかかる保険者巡回相談 (益田市) [Web会議]
11	レッツトライ! 冬のスポーツ体験フェスティバル支援 [大田市]
14	地域包括ケアシステム関係機関連絡会議 [Web会議] 第3回理事会
16	国民健康保険料 (税) 収納アドバイザー相談事業 [益田市] 第6回保健事業支援・評価委員会 [本会]
17	保険者とかかりつけ医等の協働による加入者の予防健康づくり事業報告会 [Web会議] 国診協理事会 [Web会議] 国診協都道府県協議会会長・協議会設置国保連合会事務局長合同会議 [Web会議] 弁護士相談 [本会] 島根県柔道整復療養費審査委員会 [本会]
18	島根県国民健康保険診療報酬審査委員会 [本会] (～24日)
20	第11回介護保険保険者事務処理システム運営委員会 [本会]
21	介護給付費等審査委員会 [本会]
24	国民健康保険中央会定款変更に係る電磁的対応に関する説明会 [テレビ会議] 島根県市町村職員共済組合レセプト点検 [松江市] (27日、28日、3月2日、3日)
27	審査支払業務検討委員会作業部会ワーキンググループ (第10回) [東京都] (～3月1日)
28	全国国民健康保険運営協議会会長等連絡協議会 [テレビ会議] 第2回通常総会 [本会] ※本誌「報告」6～10ページ参照

制度の普及・医療費の抑制・健康づくり等をサポートします

健診結果の通知用ツールとしてご利用ください

特定健診・注目すべき3つのポイント



あなたの健診結果は  
いかがでしたか?  
HE320790  
A4判/表紙共6頁  
巻き三つ折  
カラー  
定価70円

特定健診 あなたの結果は  
いかがでしたか?



HE441170  
A4判/表紙共4頁  
カラー  
定価45円

Support Your Healthcare and Lifestyle  
健診結果の読み方・  
生かし方



HE320780  
監修/  
順天堂大学客員教授  
奈良信雄  
BEATRIX POTTER™  
© Frederick Warne & Co., 2022  
A4判/表紙共8頁  
カラー  
定価80円

保険証カードケース

ジェネリック  
希望カード付き  
保険証ケース



TB013070  
サイズ:60mm×98mm  
素材:PP 0.2mm  
定価40円

お問い合わせ・ご注文は電話またはFAXで



東京法規出版

〒532-0011 大阪市淀川区西中島7丁目4番21号 ホーククレセント第2ビル5F  
電話 (06)6303-1021 (代表) FAX(06)6303-1009

フリーダイヤル 0120-102524 ●ホームページアドレス ● <http://www.tkhs.co.jp/>

日	行 事
5	審査担当者月例ミーティング [Web会議]
13	地域包括医療・ケア研修会 [東京都 (Web併用)] (~14日)
16	令和5年度政府予算説明会 [テレビ会議]
17	システム委員会・審査支払業務検討委員会合同会議 [テレビ会議] 国民健康保険中央会臨時総会 [テレビ会議] 全国国保連合会総合調整会議 [テレビ会議] 第三者行為求償事務相談 [出雲市]
18	島根県地域・職域連携健康づくり推進協議会 [松江市] 島根県国民健康保険診療報酬審査委員会 [本会] (~24日)
19	地域・職域連携推進関係者会議 [Web会議]
20	中国地方国保連合会常務理事会議 [広島県広島市] 第5回保健事業支援・評価委員会 [本会]
	 <p>ヘルスサポート事業申請 保険者に対し、保健事業 実施計画に関する助言や 意見交換等を行った。</p>
	弁護士相談 [本会]
	島根県柔道整復療養費審査委員会 [本会]

日	行 事
23	介護給付費等審査委員会 [本会]
25	『糖尿病性腎症重症化予防』研究班主催ワークショップ 2022 [Web会議]
26	国保中央会システム委員会国保データベース (KDB) システム部会 [Web会議] 第3回診療報酬適正化連絡協議会 [本会]
27	第10回介護保険保険者事務処理システム運営委員会 [本会]
30	審査支払業務検討委員会作業部会ワーキンググループ (第9回) [Web会議] 全国国民健康保険診療報酬審査委員会歯科部会長等 連絡会議 (第2回) [テレビ会議]
31	島根県後期高齢者医療広域連合事務代行等業務に係る 委託業務の聴取等 [本会] 益田地域保健医療対策会議 医療・介護連携部会 [益田市]



## データヘルスのことなら データホライゾンにおまかせください

独自のレセプト分析技術と精度の高い糖尿病腎症重症化予防サービスを活用し、  
データヘルスのPDCAサイクルをワンストップで提供することができます。

**PLAN** (分析に基づく保健事業の立案)

- レセプト・健診データの現状分析
- 効果の高い保健事業の企画
- 対象者の抽出
- 成果目標の設定
- 効果測定法の検討

**Do** (保健事業の実施計画)

- 保健事業の実施
- 指導 健康衛生管理業務化学的など
- 通知 届出情報通知、業務委託通知、契約行動適正化通知など
- 臨時事業のモニタリング

**ACT** (次のサイクルに向けて改善計画)

- データヘルス計画の各事業の目標と実績の乖離を元に改善の検証
- 改善を実施する方法の検証

**Check** (データ分析に基づく効果測定・評価の計画)

- 効果測定法を基に効果測定
- 各保健事業の目標との比較



**株式会社データホライゾン**  
広島市西区草津新町一丁目21番35号

【お問合せ先 (西日本営業課)】  
**082-279-5553**

データホライゾン

検索



### カタクリ (吉賀町)

吉賀町樋口<sup>ひぐち</sup>にある「カタクリの里」は、カタクリの群生地を人里で見ることができる全国的にも珍しい場所です。3月下旬から4月上旬にかけて、薄紫色の可憐な花が咲きます。

元々この地に住んでいたご夫妻が、自生していたカタクリの花を大切に育てられたのが始まりで、現在ではその広さが約1,500平方メートルにもわたり、毎年春には、山の斜面にカタクリの花のじゅうたんが広がります。

ぜひ、春の吉賀町で、可憐なカタクリの花に癒やされてみてはいかがでしょうか。



SHIMANE NO KOKUHO

しまね  
の国保

3

2023.MAR  
NO.573



発行人/星野充正  
発行所/島根県国民健康保険団体連合会  
〒690-0825 島根県松江市学園一丁目7番14号  
TEL 0852-21-2136 FAX 0852-21-2164  
<https://www.shimane-kokuho.or.jp/>

印刷・製本/株式会社谷口印刷  
〒690-0133 島根県松江市東長江町902-59  
TEL 0852-36-5888 FAX 0852-36-5889  
<https://www.tprint.co.jp/>